

2007年10月11日

各位

株式会社イオン銀行

“アイデアのある銀行” イオン銀行 誕生

イオン銀行は、イオンのショッピングセンターへ来店される個人のお客さまを対象に、“貯める、殖やす、借りる”に加え“使う”場面でも便利にご利用いただける「**親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行**」を目指します。

10月20日（土）より、全国のイオンのショッピングセンター約80店舗に設置されるイオン銀行の口座申込カウンターにおいて口座申込の受付を開始いたします。また、イオンクレジットサービス株式会社が銀行代理業として口座申込カウンターを設置し、合計約200店舗で口座申込の受付を開始する予定です。（当局の許可が前提となります。）

10月29日（月）には、ジャスコ品川シーサイド店・イオン津田沼ショッピングセンターに有人店舗（インストアブランチ）2店舗を開設するとともに、関東・中京・関西を中心とするイオンのGMSなど276カ店に設置した460台のATMの稼働を開始いたします。

また、10月30日（火）には、イオン八千代緑が丘ショッピングセンター（千葉県八千代市）およびイオンモール羽生（埼玉県羽生市）に、それぞれ有人店舗（インストアブランチ）を開設いたします。

電子マネー一体型キャッシュカードの導入やショッピングのついでに立ち寄れるインストアブランチなど、お客さまの声から生まれた銀行、流通の強みを活かした銀行、そして親しみやすい銀行として、アイデア満載の「リテール・フルバンキング」を展開するイオン銀行が誕生します。

【イオン銀行 概要】

1. 商号：株式会社イオン銀行（英文名称：AEON BANK, LTD.）
2. 本店所在地：東京都江東区枝川一丁目9番6号
3. 代表者：代表取締役会長 原口 恒和
代表取締役社長 片岡 正二
4. 取締役：10名（別紙ご参照）
5. 資本金：4,250百万円（10月5日現在）
（10月19日の第三者割当増資後、16,250百万円）
6. 従業員数：402名（10月1日現在）
7. 口座申込受付開始日：2007年10月20日（土）



I. イオン銀行のコンセプト 「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」

1. お客様のニーズ、声から生まれました。

イオンが銀行業に進出するきっかけとなったのは、お客様の声がかきつけです。

「土曜、日曜や夜間にも営業する銀行があればいいのに」

「もっと気軽に資産運用の相談ができれば」「もっと身近な銀行があったら」

「買い物のついでに銀行に行ければ」

などといったお客様の声、ニーズに応えるべく、銀行業への進出を決定しました。

2. イオングループの強み

イオンは全国に 8,000 店舗を展開しており、ショッピングセンターには平日は 400 万人、週末には 1,000 万人のお客様が来店されます。加えて小売業の経験を通じて培ってきた知見、ノウハウを有しています。

3. イオン銀行の特徴

①お買い物に来店される女性が主要なお客様です。常にお客様の視点で発想し、親しみやすい銀行を目指します。

②個人のお客様の生活シーン、ライフステージに応じたフルバンキングを行います。

③金融と商業を融合させた事業展開を図ります。

お客様にとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい」銀行でありたいと考えています。

イオンの基本理念は、「お客様第一」です。

イオン銀行もお客様の声を真摯に受け入れ、経営に活かしていくことでこの理念を実現してまいります。

II. サービス概要

1. インストアブランチ

イオンが展開するショッピングセンター内に開設するインストアブランチは、入居しているショッピングセンターの休業日を除き、1 年中、土曜日・日曜日・祝日もオープンし、朝 9 時より夜 9 時まで営業します。2007 年度に約 20 店舗、2008 年度には約 70 店舗のインストアブランチ開設を計画しています。

(一部の店舗では営業時間が異なります。)

2. “WAON” 搭載キャッシュカード

イオン銀行が発行するキャッシュカード(イオンバンクカード)には、電子マネー“WAON”を搭載します。電子マネー搭載型キャッシュカードとなり、普通預金口座からのオートチャージが可能など、ショッピングにも便利な機能があります。

ATMでキャッシュカードとして、そしてイオン各店のレジで電子マネーとして、お客様に毎日お使いいただけます。

3. ATM

ATMは、イオン銀行が発行するキャッシュカード(イオンバンクカード)でいつでも入出金手数料が無料をご利用いただけます。他の金融機関とのATM提携も積極的に進め、お客さまの利便性の向上に努めてまいります。一部提携金融機関のカードでの出金も手数料無料をご利用いただける予定です。

ATMの設置台数は、10月29日の稼動開始時点で460台です。2007年度中に約1,500台、2008年度には約500台を設置し、2008年度末の累計設置台数は約2,000台を予定しております。

4. 取扱商品のラインアップ

開業当初より、普通預金、定期預金、積立式定期預金といった預金受入業務や年金保険等の保険商品の販売を行い、準備が整い次第、投資信託、カードローン、住宅ローンも取扱う予定です。

5. 取引チャネル

ご自宅近くにイオンのショッピングセンターなどがなくてもイオン銀行とお取引いただけるよう、インターネットバンキング、モバイルバンキングの取り扱いをいたします。

Ⅲ 商業と金融の融合～『流通の強みを活かした』銀行

1. 流通のマーケティング手法

イオンは、全国に8,000店舗を展開しており、ショッピングセンターには平日は400万人、週末には1,000万人のお客さまが来店されます。日本においてトップクラスの顧客基盤を保有しているイオンが作る銀行が、長年培ってきた流通の強みを活かして、商業と金融を融合させ、流通のマーケティング手法を取り入れて、新たな価値を提供します。

2. イオンPB“トップバリュ”商品との連動

イオン各店で販売するプライベートブランド“トップバリュ”商品のパッケージを利用して、イオン銀行の広告展開をします。開業当初は、食パン、ちくわ、アイスコーヒー、オレンジジュースなどに広告を掲載いたします。

3. 口座募集プロモーション

全国のイオンのショッピングセンター約80店舗に設置されるイオン銀行の口座申込カウンターにおいて口座申込の受付を開始いたします。また、イオンクレジットサービス株式会社が銀行代理業として口座申込カウンターを設置し、合計約200店舗で口座申込の受付を開始する予定です。(当局の許可が前提となります。)

IV. イオン銀行のオープンに向けた展開

2007年10月20日(土)	口座申込受付開始
2007年10月29日(月)	インストアブランチ2店オープン ジャスコ品川シーサイド店 イオン津田沼ショッピングセンター店 ATM 460台稼動 開業記念定期取扱開始 (詳細は別途お知らせいたします。)
2007年10月30日(火)	インストアブランチ2店オープン イオン八千代緑が丘ショッピングセンター店 イオンモール羽生店

V. 事業計画

	2010年3月期(3期目)	2012年3月期(5期目)
インストアブランチ数	90店舗	130店舗
ATM台数	2,100台	2,300台
口座数	260万口座	420万口座
預金残高	7,000億円	1兆1,000億円
住宅ローン残高	3,000億円	6,700億円
業務純益	単年度黒字	累積損失解消(130億円目処)

イオン銀行役員構成

【取締役】

代表取締役会長	原口 恒和	
代表取締役社長	片岡 正二	
取締役兼副社長執行役員	中村 正人	
取締役兼常務執行役員	佐藤 政朗	営業本部長
取締役兼常務執行役員	渡邊 廣之	人事総務部・店舗開発部担当、店舗開発部長
取締役兼執行役員	近持 淳	財務部担当、財務部長
取締役兼執行役員	二宮 嘉世	リスク管理統括部担当、リスク管理統括部長
取締役兼執行役員	黒田 潤	内部監査部担当、内部監査部長
取締役兼執行役員	塚田 秀美	法務コンプライアンス部担当
取締役(非常勤)	豊島 正明	(イオン株式会社専務執行役) (株式会社ダイエー非常勤監査役)

【監査役】

監査役	濱崎 洋行	(ミニストップ株式会社非常勤監査役) (マックスバリュ中部株式会社非常勤監査役)
監査役	青木 則夫	
監査役(非常勤)	若林 秀樹	(イオン株式会社執行役経理本部長) (イオンクレジットサービス株式会社非常勤監査役)
監査役(非常勤)	奥野 善徳	(イオン株式会社戦略部長)

【執行役員】

執行役員	千種 道夫	法務コンプライアンス部長
執行役員	三藤 智之	市場資金部担当、市場資金部長
執行役員	平子 恵生	企画部・事務統括部・システム部担当、 企画部長